

## 奈良学園大学のキャンパス統合について

学校法人奈良学園が設置する奈良学園大学は現在、三郷（人間教育学部）と登美ヶ丘（保健医療学部）の2キャンパスで教育・研究を行っています。今般、より良い教育環境づくり、教育内容の質の向上、そしてさらなる大学の発展を目指して、両キャンパスを登美ヶ丘に統合することとなりましたのでお知らせいたします。

令和4（2022）年3月までに人間教育学部を登美ヶ丘に移転し、同年4月から両学部の教育・研究を登美ヶ丘キャンパスで行います。

大学の教育・研究資源を集約することで学生へのサービス、教育の質のさらなる向上を目指してまいります。共通教育科目を中心にカリキュラム編成の柔軟性や効率的な時間割編成が可能となり、学生の履修選択の幅が広がることとなります。さらに学生が主体となる学園祭や各種イベント等、大学内での行事を通じて学部間の学生交流のさらなる活性化を図ります。さらに、事務機能の効率化を図ると同時に、学生の学修や生活、資格の取得、就職活動等においてもより一層きめ細かな支援体制を整えてまいります。

登美ヶ丘キャンパスでは人間教育学部と保健医療学部という異分野の学生が学修・交流することとなり、このことは学生の人間形成上役立つものと期待されます。また、同キャンパスには奈良学園幼稚園、奈良学園小学校、奈良学園登美ヶ丘中学校・高等学校が設置されています。幼稚園・小学校・中学校・高等学校の教員養成を目的とする人間教育学部が移ることにより、同キャンパス内の各校・園との連携が深められ教育効果のさらなる向上が期待されます。

移転に当たっては新校舎を建設し、施設・設備の充実にも努めてまいります。

在学生、卒業生及び保護者の皆様並びにその他関係者各位のご厚情に深くお礼を申し上げるとともに、従前にもましてご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

令和元年6月12日

学校法人奈良学園 理事長 伊瀬 敏史  
奈良学園大学 学長 辻 毅一郎